

9月定例市議会

市政に関する一般報告

今月二日に開会した九月定例市議会の冒頭、眉山市長は、「流山市葬」「基本構想」「新行財政運営システム」「行政改革」「防災訓練」「介護保険の準備状況」「少子化対策臨時特例交付金」「一般廃棄物処理施設整備事業および地域融和施設整備事業の進捗状況」「ごみ焼却施設のダイオキシン類の測定結果」「地域振興券交付事業」「江戸川新橋建設計画」「常磐新線の進捗状況」「常磐新線沿線整備事業の進捗状況」「市野谷の森公園等」の十四件について、市政に関する一般報告を行いました。その主要内容を要約して紹介します。

【新行財政運営システム】

地方分権の進展する社会情勢の中で、時勢に対応できる計画行政の推進を図るために、行政運営手法について、このたび、「新行財政運営システム キャパ21」として基本的方針を取りまとめました。

この基本方針では、地方分権の到来に対応できる創造性の醸成、開かれた市政を築く

説明責任の確立、市民本位の効率性・満足度の追及の三本

の柱を掲げ、これらを根幹に据え、新たな行政運営を遂行していくと考えています。

このシステムの推進にあたっては、財務会計における事

業別予算システム、実施計画

システム、事業評価・政策評価システムなどの構築と、そ

れぞれのシステムの整合を図り有機的なものにするなど、

り有機的なものにするなど、

り有機的な

第137回

サウンドコンサート

今月は24日に

▽日時=24日(金)12時15分~▽場所=市役所市民ギャラリー▽テーマ=近代・現代《20世紀音楽の黎明期》▽曲目=蜂(レーガー)、ルーマニア民族舞曲より(バルトーク)、イタリア組曲より(ストラビンスキイ)ほか▽出演=熊坂牧子(ソプラノ)、脇野真樹(バイオリン)、徳川真弓(ピアノ)

圓社会教育課△50-6106

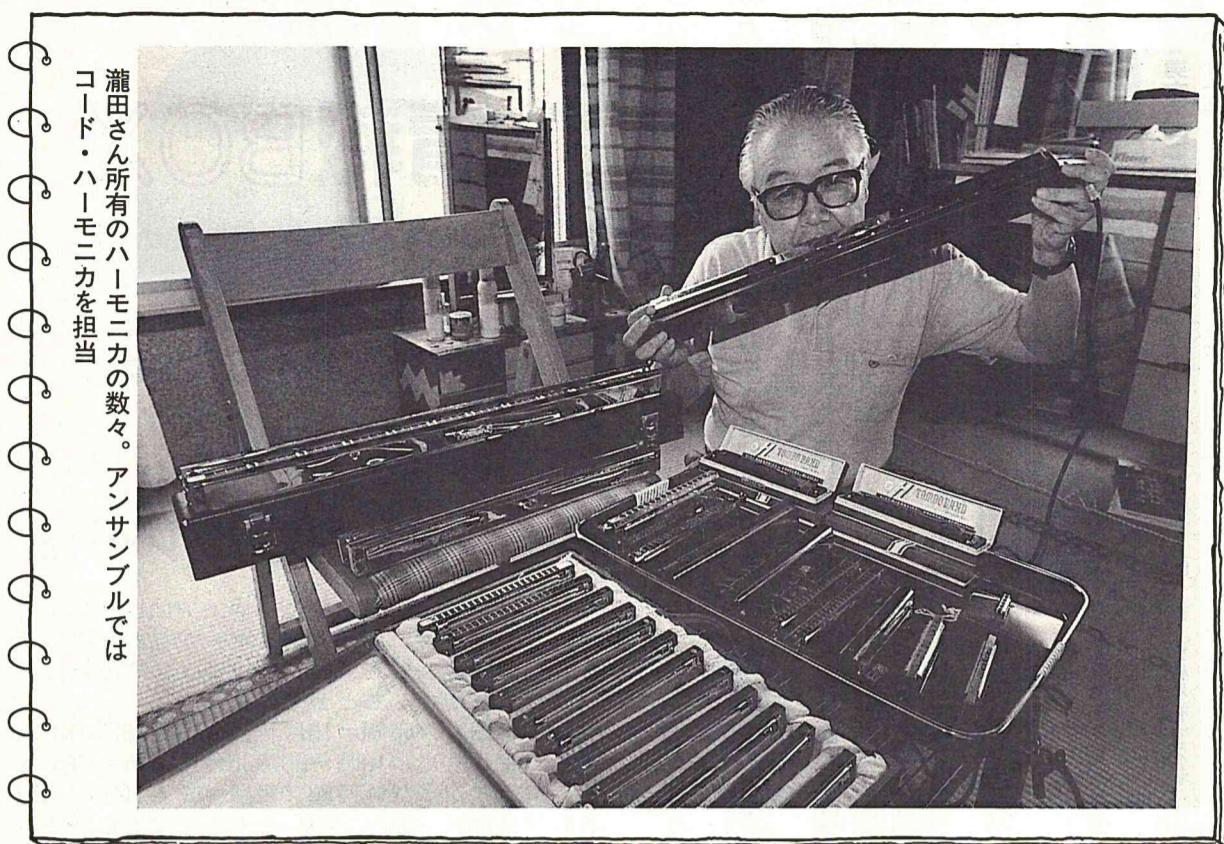
★男女共同参画社会づくり
ビデオ上映会
書館△内容=「いま、男たち

▽日時=10月2日(土)13時30分~14時40分▽場所=森の図書館△内容=「いま、男たち

圓花家△59-9835

圓文化会館△参加費2500円

月28日(火)9時30分~14時30分、



市民スケッチ

Vol.29

ハーモニカ アンサンブル筋に! 瀧田 宏昭 さん

東深井にお住まいの瀧田宏昭さん(64)とハーモニカの関わりは古く、小学生のころから親しんできたという。途中、仕事の関係でハーモニカ演奏活動を中断したが、ハーモニカへの欲求はやみがたく、20年後の50歳のときに活動を再開した。その後の活躍はめざましいものがある。ハーモニカ合奏団「ブルー・ホット・アンサンブル」を主宰し、ハーモニカの振興に尽くした功績を認められ、ことしの5月に「第21回日本ハーモニカ賞」を受賞された。瀧田さんのハーモニカ演奏は、あくまでアンサンブル中心で、これからは編曲の勉強もしていきたいと意欲満々。

写真と文・横村 克宏

「夜道ゆく あなたを知らせる 反射材」

9/21~30 秋の全国交通安全運動を展開

交通事故をなくそうと、「夜道ゆくあなたを知らせる 反射材」をスローガンに、「秋の全国交通安全運動」が今月二十一日から三十日まで全国一斉に展開されます。

期間中は、本市でも警察署や交通安全協会など協力して街頭PRや交通安全運動行事の一環として「交通安全運動行事の実行」や「安全ウォーキング」や「シニア交通安全自転車競技大会」が開かれます。

【運動の目標】

- ①高齢者の交通事故防止
- ②シートベルトの着用の徹底
- ③子どもと若者の交通事故の着用促進
- ④夜間事故の防止
- ⑤歩行者、自転車利用者の交通事故防止

問生活安全課 ☎50-6078



総合防災訓練

多くの市民が参加して 本番さながらに訓練

マグニチュード七・九の大震災発生! — 地震災害を想定した「市総合防災訓練」が八月二十九日、西初石小学校で行われました。当日は、強い日差しが照り

付けたなか、「いざ地震が発生したとき被害を最小限に食い止めるには、何よりも日ごろの心構えが肝心」と地元自治会をはじめ、多くの市民が参加しました。訓練では、実際に自治会の代表や子どもたちが参加して、消防器やバケツを使った

初期消火訓練のほか、火事での避難訓練などが行われました。また、消防署と地元消防団が、高層建物と倒壊した建物からの救出訓練を披露。迅速な救出活動と、見事な音放

水に会場から拍手が上がりました。会場には、防災知識を身につけるための防災備品の展示や炊き出しのコーナー、起震車体験コーナーなども設けられました。

青少年が考えてい



青少年主張大会を

9月18日に開催

「青少年主張大会」を今月十八日に開きます。当日は、中学生八人、高校生五人が、友だち関係や家族、平和、未来などを幅広いテーマについて意見を発表します。また、昨年の青少年海外研修派遣者の体験発表も予定しています。会場へは、誰でも自由に入場できますので、ぜひ、お越しください。

問青少年課 ☎50-6107

10月9日

邦楽コンサート 和楽器の演奏を楽しむ

日本庭園を眺めながら、和楽器の調べを聴いて、秋の夜のひとときをゆったりとした気分で過ごしませんか。ぜひ、聴く機会の少ない和楽器の演奏を楽しむ邦楽コンサートを「茶双樹記念館」で開きます。

▽日時=10月9日(土)18時
▽場所=「茶双樹記念館」
△対象/定員=市民※小学生は保護者同伴/60人
(先着順) ▽申し込み=電話で「茶双樹記念館」へ
5750
問茶双樹記念館 ☎50-0111

流山人形供養会

9月25日に成願寺で

壊れたり、不用となった人形を茶毘(だび)にふす「人形供養会」(市観光協会主催)が開かれます。

【日 時】9月25日(土)9時30分(受け付け)~

【場 所】成願寺(駒木)

【その他の】人形はケースを外して持参。中がウレタンのぬいぐるみや、陶器・ガラス製の人形は不可

問市観光協会事務局(商工課内)
50-6085

男女共同参画社会の形成に向け、市では、パートナーシップながれやま(市男女共同参画社会づくりビジョン)に基づく施策を展開しています。今回は、市男女共同参画懇話会副会長の高城敏子さんからの寄稿文を紹介します。

寄稿文

男女共同参画に寄せて

高城敏子さん

今日、我が国は、21世紀の新しい社会づくりを目指したさまざまな取り組みを進めてあります。その中で、去る6月23日に「男女共同参画社会基本法」が公布・施行されました。なじみの薄い「男女共同参画社会」という言葉ですが、法律の意味するところを私たちは男も女もお互いに考えあい、理解を深めていきたいと思います。

この法律の制定の背景には、1975年に国連が定めた「国際婦人年」で世界中が「男女平等に努めましょう」と承認されたこと、その後、「女子差別撤廃条約」に日本も批准したことなどの世界の潮流があります。

そこで、日本は教育の平等を推進し、男女が同じカリキュラムで学んで久しくなりました。現代の子どもたちは、個性重視の教育の中で育っています。一人の人間として、男も女も自由に自分の考えをもって話し合い、一緒に学習したり活動したり、体験しながら成長していると思います。ところがこれまで、男は仕事を、女は社会を支えるもの、女は家庭、家事、育児、老人介護を担うものという固定観念で育てられてきました。男はこういう生き方、女はそういう生き方と、歴史的な生活習慣の中で根づいたものがありました。そのため、自分の自由な選択を断念したりしてきました。

政府は、「男女共同参画社会基本法」の必要性として、「①男女が社会の対等な構成員としてあらゆる分野における活動に参画する」「②男女が自らの選択により、性別にかかわらず各自の個性を生かして、さまざまな分野に参画する」機会が確保されるためにといつてあります。

因に、日本における女性の社会参画(特に政策、方針決定)の遅れは、国際的にも際立つ水準と指摘されています。

幸せな社会を築くために、男女お互いに切磋琢磨し、手を結んで進みたいと思います。

※正式名称は、「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」

男女共同参画社会づくりについて、市では、市民の皆さんからのご意見をお待ちしています。

問企画調整課・女性担当室 ☎50-6064 ☎50-0111